

2012年3月期 第2四半期決算説明会 補足資料

コンプレッサ・タービン事業について



荏原（6361）

2011年11月7日

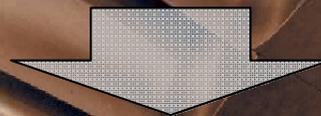
コンプレッサ・タービン事業の中期経営計画

競争優位実現に向けた経営統合、共通の経営方針に基づく
一体経営

顧客・地域密着を基本としてグローバルに展開する販売・
サービス拠点の整備と拡充、事業活動範囲の拡大



エリオット・ブランドの強化・浸透



経営計画の最終年度（2013年度）及びそれ以降において、
持続的に営業利益率10%以上を達成することを目標とする

経営統合の目的、狙い

目的

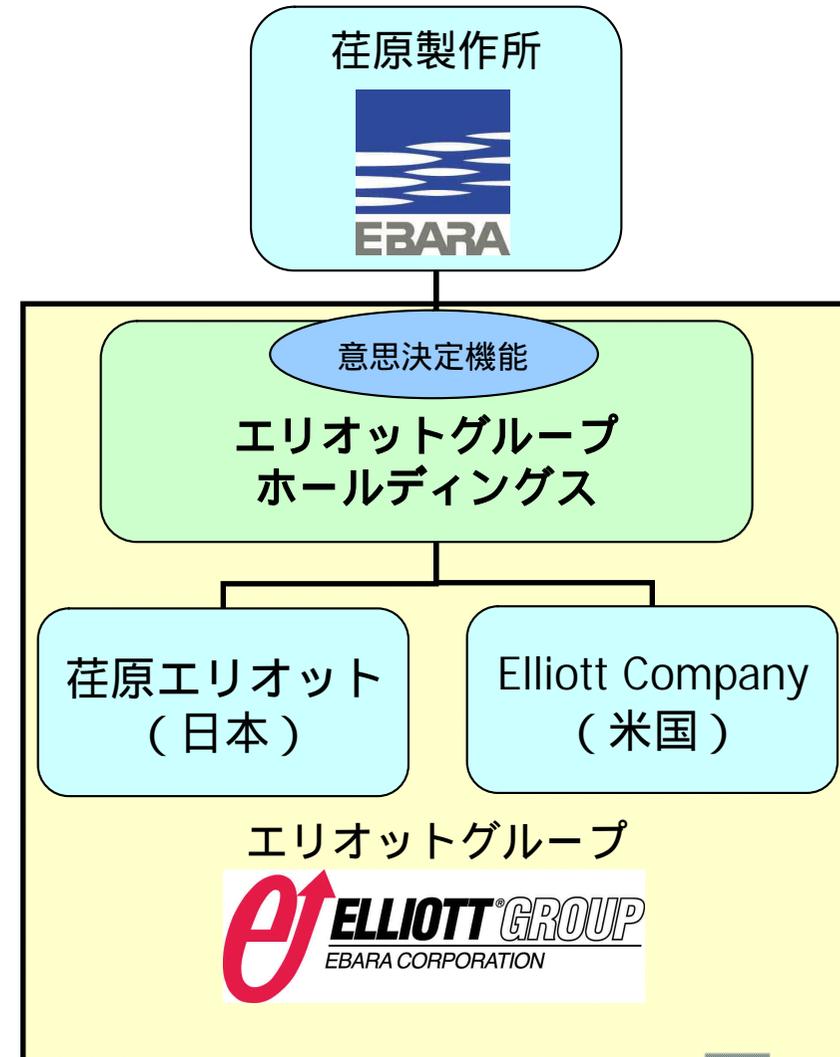
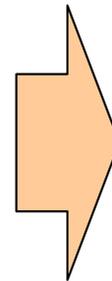
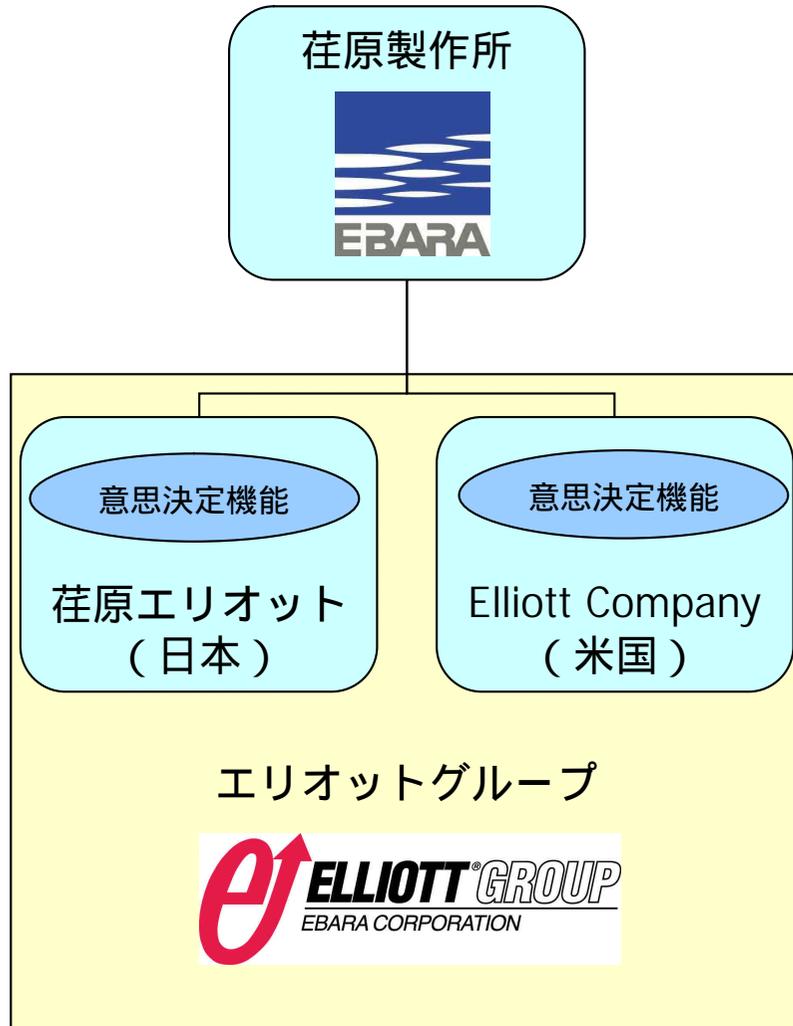
- ・グループ経営資源(人材、資本、設備など)の有効活用
- ・エリオット・グループとしての一体感の創出
- ・単一の経営層による迅速かつ的確な意思決定

狙い

ひとつの経営（事業）戦略、成長と市場に対する統一ビジョンおよび運営（経営）モデルのもとで、グローバル・メーカーとしての地位を確立する

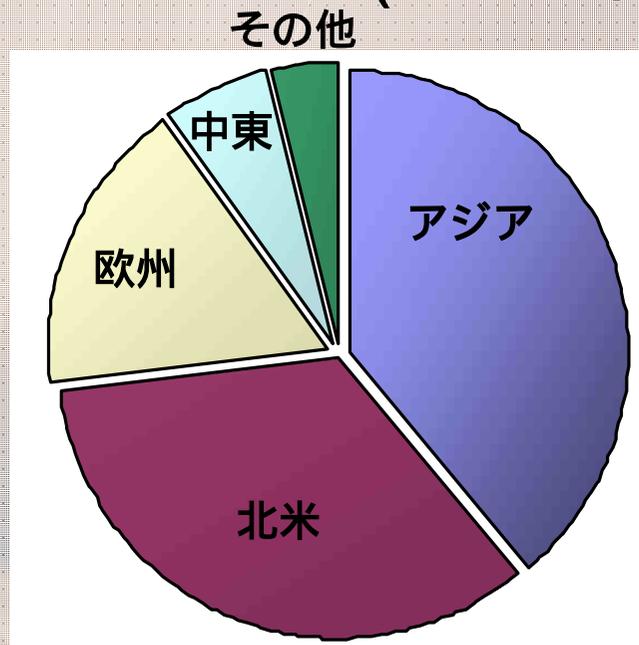
統合の概略図

一元的な意思決定機能 及び 経営責任機能体制



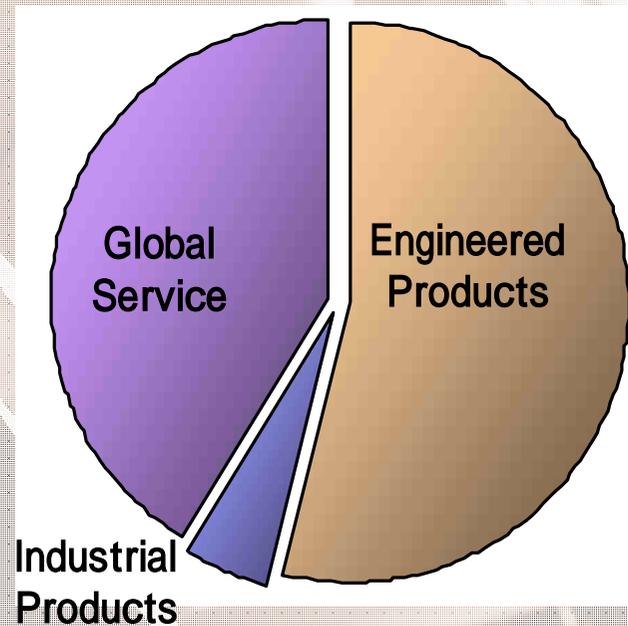
エリオット事業の特徴

地域別売上割合 (2010年)



世界各地で納入実績を重ねている

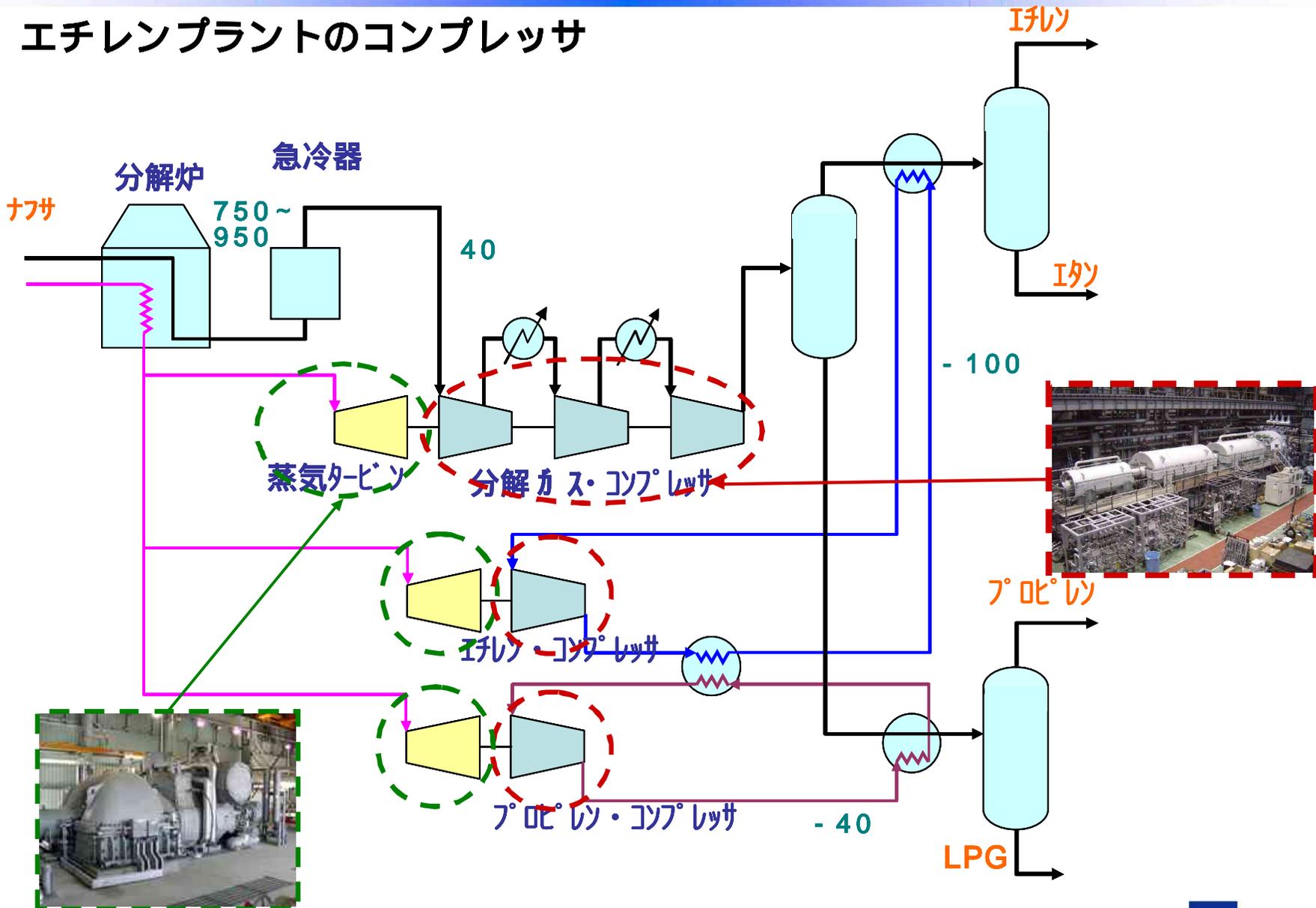
製品/機能別売上割合 (2010年)



サービス&サポートの割合が高い

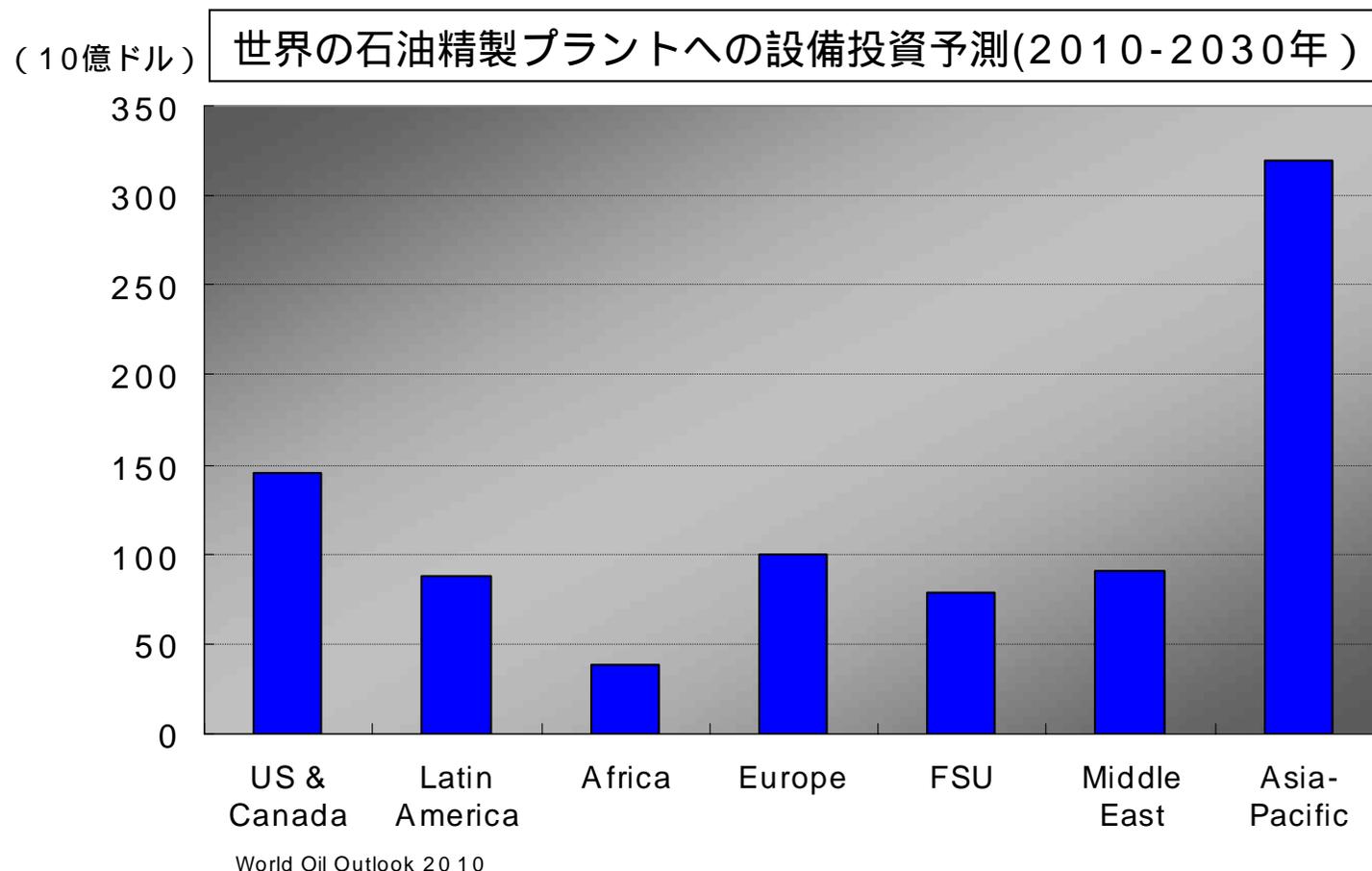
コンプレッサ&タービンの使い方

エチレンプラントのコンプレッサ



石油精製プラント市場動向

- 2030年までに8,600億ドル以上の投資見込み
- 特にアジア・太平洋地域への投資が大きい
- ポンプ、コンプレッサなど積極展開



オイル&ガス市場における大型プロジェクト

オイル&ガス関連の大型プロジェクトは
今後も好調に増加していく



(*)FPSO ; Floating Production, Storage & Offloading System (浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備)

生産拠点

日米拠点での生産面に大きな差はなく、相互補完（生産集中、負荷調整、グローバル調達への推進、共同購買による調達力の向上など）が可能



荻原エリオット
(日本)



Elliott Company
(米国)



サービス&サポートネットワーク ~アジア~

2011年、中国に現地法人設立
今後はインド、韓国などを中心に拠点の拡充を計画



サービス&サポートネットワーク ~ 欧州・中東・アフリカ ~

2011年、サウジにJV設立
今後は中東、ロシアを中心に拠点の拡充を計画

欧州・中東・アフリカ

Elliott Turbomachinery Limited (イギリス)
Elliott Turbomachinery S.A. (スイス)
Elliott Ebara Middle East (バーレーン)
ELLIOTT GAS Services Saudi Arabia Limited
(サウジアラビア)

◆ 現地法人

◆ 修理工場、営業所

サービス&サポートネットワーク ~北米・中南米~

今後は中南米を中心に拠点の拡充を計画



本資料に記載されている業績予想・計画ならびに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および、将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定、を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。